

小児患者の付き添い家族に対する看護の定量化

1. 研究の対象

研究機関の長の実施許可日～2030年3月31日に当院の小児医療センターに入院された方。

2. 研究目的・方法

入院患者さんに付き添いをされている御家族の方に対して、より良い看護を提供できるようにすることを目的としています。本研究では、患者や家族に実施した看護ケアの記録データを用いて、看護ケアの実態や課題を検証し、質の向上の検討を行います。

研究実施期間は、研究機関の長の実施許可日～2030年3月を予定しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録から、年齢・性別・疾患名・手術等の他、患者さんや御家族の方に実施した看護ケアの実施内容、ケアに要した時間などの入力情報を収集します。

4. 利用又は提供を開始する予定日

研究機関の長の実施許可日

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者：

大阪大学医学部附属病院 看護部 中谷安寿

電話：06-6879-6022